

令和3年度採用 事務職

危機管理室 玉井 文江

○大東市を志望した理由

大学卒業後、建設コンサルタント会社の営業職として勤務していましたが、親族が住んでおり、幼少期から野崎参り等の地域の催し物に参加して慣れ親しんでいた大東市で自治体職員として働きたいと思い、志望しました。



○実際に働いてみた感想

危機管理室では市民の皆さんの生活と命を守る防災・減災に関する業務を行っています。市防災関連計画の策定・改訂や地域における防災訓練の実施、消防団の活動補助に加え、現在は新型コロナウイルス感染症に関する情報の周知・啓発も担当しています。防災訓練を通じて市民と接する場面もあり、災害等に関する問い合わせも多いことから、日々情報収集に努め、最新の情報を頭に入れておくよう心がけています。警報発表時や災害対応時には昼夜を問わず緊急対応が求められるため、大変な時もありますが、平時や緊急時の対応も部署内の職員同士連携しながら円滑に行うことができる職場環境だと感じています。

○受験生の皆さんへ

就職・転職活動で行き詰った時は大東市で過ごしてみてください。美味しいご飯屋さんや喫茶店をはじめ、きっとお気に入りの場所を見つけることができると思います。私のおすすめは市東部の飯盛山から見ることができる、大阪東部地域を一望する景色です。日中と夜景どちらも素晴らしい景色を楽しむことができますので、ぜひ一度ご覧になってください。素朴ながらさまざまな魅力のある大東市で、一緒に働く日を楽しみにしています。

